

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		隅田川浄化と水辺観察				所管	環境清掃部 環境課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	環境基本法・水質汚濁防止法等				
	事業対象	一般区民							
	事業目的	区内の貴重な水辺空間であり、区民の憩いの場として親しまれてきた隅田川の水質調査や水生生物調査により現状を把握すると共に、流域自治体とも連携し更なる水質浄化と水辺環境の改善を推進する。また、ハゼ釣りや水辺観察等を通して、隅田川の水質浄化と水辺環境への区民意識の普及啓発を図る。							
	事業内容	①水質分析（年9回）、水生生物調査（隔年・2回） ②啓発用小冊子の発行 ③流域自治体で、隅田川水系浄化対策連絡協議会を設置し、広域で水質浄化を推進 ④区民参加によるハゼ釣りと水辺観察等を実施							
委託の有無	一部委託		委託内容	調査業務、分析等の高度な専門性が必要な事項について委託					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	水質分析及び水生生物調査		水質9生物2	水質9	水質9生物2	水質9		
		大会回数		1	1	1	1		
	成果指標	水質環境基準の達成状況(BOD,DO,pH)		DO以外は達成	DO以外は達成	DO以外は達成	DO以外は達成		
		大会参加人数			429	461	489		
	決算額 (単位：千円)				1,609	3,691	2,048		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）		3,972	5,415	6,817			
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）		1,602	3,684	2,040			
		その他のコスト（扶助費・補助費など）		8	8	8			
		総経費		5,582	9,107	8,865			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）		0	0	0			
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）		0	0	0			
一般財源（区負担額）		5,582	9,107	8,865					
前年度から改善した事項		仕様書を見直し、委託業務の経費削減を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	隅田川は水質浄化と親水テラス等の整備により、区民に親しまれるようになったほか、観光資源として各種イベントも開催されるようになった。「隅田川ハゼ釣りと水辺観察」は、恒例行事として定着し、多くの区民に親しまれている。						
	効率性	4	水質調査及び水生生物調査は、継続的に行う調査で項目や調査方法の規定がされている。水質検査の委託項目を随時見直しし、効率化を図っている。「隅田川ハゼ釣りと水辺観察」では関係団体の協力を得て最小限度の費用で実施している。						
	手段の適切性	3	水質調査については、高度な専門的技術を要するものの他、測定機械が高価である項目についても機器が老朽化していることから委託項目を増やした。						
	目的達成度	3	隅田川の水質は、夏季にDO(溶存酸素量)が低いなどの問題があるが、わずかず改善傾向にある。「隅田川ハゼ釣りと水辺観察」は、平成25年で21回目を迎え区民に定着しており、毎回400名前後の参加を得ている。						
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
水質改善については、流域自治体とも連携し、隅田川の水質調査や水生生物調査を行い、一定の効果が現れている。今後も調査を継続し課題を見つけ、更なる浄化対策を推進する必要がある。						維持			